

**建築・空間分野 | オフィス・会議施設** 043  
**サイト工業本社屋**  
 (有)野沢正光建築工房、サイト工業(株)、Koizumi Studio



**概要**  
 敷地は仙台市若林区卸町、国産材を活用した木造平屋建てのオフィスである。国産材の製材を嵌合せ伸長させながら最大9.1mのスパンを飛ばす架構を計画し、壁や柱の少ないがらんだオフィス空間を地元の大工・職人の手によって実現させた。このオフィスを利用する企業が営む木造住宅の建設においても、地域産材の木材(製材)利用、地元の大工や職人の技術の活用・継承を徹底することで、地域に密着した持続可能な建築の実現を目指している。オフィス横にモデルハウスを併設し、地域産の木材や自然素材に囲まれた木造住宅の快適性をアピールしている。

◆[http://www.noz-bw.com/works/sightoffice/post\\_16.html](http://www.noz-bw.com/works/sightoffice/post_16.html)

**評価ポイント** 国産材活用によるオフィスとモデルハウスは、機能的で開放的な空間になっている。開かれた中庭を地域の賑わいや交流の場として機能させている点は好感が持てる。

**建築・空間分野 | 店舗・商業施設** 040  
**北見信用金庫紋別支店**  
 (株)北海道日建設計



**概要**  
 本支店は、地域の地場産業である林業の振興に寄与すべく、地域材の活用による先進的な木構造に取り組んだ。放射状に配置されたカラマツ材の湾曲大断面集成材を地元工場加工製作を行い、地元技術者による地産地消で作り上げた。力強い構造材をインテリアの要素として使用する一方、繊細なセン材のルーバーや製作家具、什器などで多様な木の魅力を感じられる空間とした。

**評価ポイント** 地域材の使用による、地域のシンボル店舗としての提案。地域交流の拠点化、バスターミナルの明るさ確保など、徹底した地域密着の姿勢に好感が持てる。

**建築・空間分野 | オフィス・会議施設** 044  
**オフィスビル[ウッドスクエア(ポラスグループ ポラテック本社ビル)]**  
 ポラテック(株) PO HAUS DV



**概要**  
 「木に携わる企業として、木の良さを伝えたい。」その思いから木組みのオフィスビルをデザインしました。鉄骨を木で覆い耐火性能を持たせた木質ハイブリッド構造体の構造美を露出することにより、木の力強さ、温かさを明快に表現、従来のオフィスビルの無機質なイメージを払拭しました。サステナブルな木造利用と国内林業の活性化を推進しています。オフィス機能に留まることなく、銘木などの展示室も併設し、近隣の子供たちへ木の魅力を伝える役割も果たしています。

◆<http://polus-tec.jp/>

**評価ポイント** 木で被覆された外観は印象的で、一般的なオフィスビルのイメージではない。併設されている施設では木の魅力を伝えるコンテンツを提供しており、地域に開かれた学習の場としての機能も担っている。

**建築・空間分野 | 店舗・商業施設** 041  
**FSC認証木造店舗**  
 ミニストップ(株)、(株)キーテック、(株)きたじま



**概要**  
 1. 国産FSC認証材を100%使用。2. 構造用LVL(キラーム)の採用と接合部に特殊金物を使用することで柱の無い大空間を実現。3. 特殊金物を使用することで部材を痛めることなく解体が可能となるため、移設、再利用(リユース)が可能。4. 耐震開口フレームの採用によりフロント面の大開口を実現。5. 工場プレカットされた材料を使用し、工期の短縮と工事現場の廃材を削減。6. 工場生産により品質の安定化が図れる。

◆仕様:国産FSC認証木材100%使用木造店舗、入手先:株式会社きたじま、株式会社キーテック

**評価ポイント** コンビニエンスストアの木質化の取組として、その波及効果に期待したい。FSC認証木材を使い、サステナブルな森林資源のあり方を訴求している。店舗空間としても利便性が向上した。

**建築・空間分野 | ホテル・旅館** 045  
**箱根山テラス**  
 (株)箱根山テラス、(株)アイダアトリエ、名古屋市立大学久野研究室、(有)オンサイト計画設計事務所、(株)長谷川建設



**概要**  
 地域の木質資源をいかしエネルギーも経済も地域内で循環する暮らしの実現に、宿泊・滞在施設を通じて取り組んでいます。陸前高田市の中心から程近い箱根山の中腹に位置し、大きなテラスを中心にカフェ、ワークショップ、14室の宿泊室等からなります。木々に囲まれた環境のなか、誰もが気軽に立ち寄り、何かを生み出す場を、という想いから始まりました。空間には地元木材を最大限活用し、様々なワークショップや木質バイオマス事業等との連携によって、「木」と「人」の健やかな循環を考える拠点をめざしています。

◆仕様:木造地上2階建/在来工法 <http://www.hakoneyama-terrace.jp/>

**評価ポイント** 地域材と地域の人的資源と協働した施設で、海を臨むロケーションとともに気軽に立ち寄れるような広場のような空間をめざしている。ワークショップや木質バイオマス導入など、地域との接点を継続的に構築している。

**建築・空間分野 | 店舗・商業施設** 042  
**無印良品有楽町 リニューアル**  
 (株)良品計画



**概要**  
 国産材活用方法について、2006年から積極的に取り組んでおります。今年9月には、世界最大旗艦店である無印良品有楽町を『暮らしの発見とヒントに出会える店』をテーマに改装し、3つの取り組みを行いました。①商品と書籍が融合する売場を建築設計事務所アトリエワンの設計する杉材を使用した本棚で実現。②木育広場を継続して配置し、お子様と木が触れ合う場を提供。③インテリア相談カウンターに杉材のやぐら・什器を採用し、国産材の魅力や森が循環するメリットのプレゼンテーションを行う。国産材を多方向のコミュニケーションツールとして活用した商業施設です。

◆<https://www.muji.com/jp/flagship/ryugakucho/>

**評価ポイント** 店舗空間そのものが国産材活用や地域活性化のプロモーションのショーケースになっており、訴求力が高い。木育広場は子連れでのショッピングを安心してできるサービスであるとともに、都心で木を体感できる場としても秀逸である。

**建築・空間分野 | その他** 037  
**正尊会教団神野修行所**  
 (株)竹中工務店



**概要**  
 播州平野を望む小高い丘に位置する周辺地域の信者のための祈りの場である。建築がランドスケープに融けこむように、ライズを低く抑えたのびやかなうねりをもつ木を主架構とした混構造の屋根を、緑と光の中に浮かべた。内部には放射状に配置した湾曲集成材の小梁が表れ、温もりと力強さを感じさせる20m×30mの無柱の木質大空間を創出した。木の架構・銅板葺の屋根・石積の基壇・左官塗の壁・無垢板の床など、自然素材と職人の手仕事でつくられた建築が、修行所を訪れる信者の方々の五感に静かに響きかけ、時の経過で味わいを増すことを目指した。

**評価ポイント** 空間内部の放射状に配置された集成材で、荘厳かつ力強い印象を与えている。蓮の葉を想起させる外観も、ここが集会所であることを伝えるに十分な役割を果たしている。

**建築・空間分野 | その他** 038  
**パナソニックセンター東京 オリピック表彰台フォトスポット**  
 (株)乃村工藝社



**概要**  
 オリピックをテーマにした展示空間でのフォトスポットの計画です。オリンピックというテーマ性から「人種」「世代」「性別」を問わず、より多くの人たちに共感してもらうためのデザインとはどうあるべきかを「木材の魅力」を活用して試みた作品です。切り株をモチーフとした表彰台は、輪郭線の異なる合板を積み重ね、加工性・経済性に優れ入手も容易な合板の複数の長所を生かしたデザインとし、静かな佇まいでありながらもインパクトを持つ独特のフォルムとなりました。

◆仕様:シナ合板(一部メラミン化粧板貼り) <http://www.panasonic.com/jp/corporate/center/tokyo.html>

**評価ポイント** 切り株を模した意匠は思わず乗って見たくなるような造形で、木の素材と相まって来場者の遊び心をくすぐるつくりになっている。

**建築・空間分野 | その他** 039  
**遊行寺地藏堂**  
 保科 章



**概要**  
 時宗の総本山「遊行寺」境内に建つ「地藏堂」の約90年ぶりの再建です。堂宇建築は伝統の型の中での世界が確立され、自由になれない印象ですが、現在の技術も導入し、内部において伝統を踏まえつつ新しい空間を求めた試みです。既存の本堂に近接して建つ事から外観は伝統的姿と低い構えをとる一方、内部は大きな地蔵像に相応しい広がりや上昇感のある空間を求め、桧木等の構造を工夫し天井を張らない架構を見せる意匠としました。(伝統構法協力:飯島常夫 構造設計:萩生田秀之(KAP) 施工:鶴工舎+寺尾工舎 写真撮影:小川重雄)

**評価ポイント** 間口3間、奥行き4間ながら、設計と構造の工夫で中央上部にスペースをとり、仏像の存在を際立たせている。